

鋁工業指數參考図表集
(平成29年10月速報)

平成29年11月30日

經濟解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

平成29年10月の鉱工業指数(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	103.0	98.8	110.6	114.2
前月比	0.5%	-0.5%	3.1%	3.5%
指数水準	H29.8 103.5以来 I H20.2 117.3 II H20.1 117.0 III H20.3 116.2	H29.5 98.2以来 ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H29.5 111.3以来 I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H29.4 114.7以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月ぶり+ (H29.8以来)	2か月連続- (H29.9~当月)	6か月ぶり+ (H29.4以来)	2か月連続+ (H29.9~当月)
前月比幅	H29.8 2.0%以来 I H23.5 6.8% II H21.4 4.4% III H23.6 4.2%	H29.9 -2.5%以来 ①H23.3 -15.7% ②H21.1 -9.5% ③H20.12 -7.1%	H23.5 4.7%以来 I H23.5 4.7% II H29.10 3.1% III H24.3 2.5%	H26.8 7.0%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	5.9%	2.6%	1.9%	1.8%
前年同月比の動き	12か月連続+ (H28.11~当月)	12か月連続+ (H28.11~当月)	17か月ぶり+ (H28.5以来)	12か月ぶり+ (H28.10以来)
前年同月比幅	H29.5 6.5%以来 I H22.3 29.2% II H22.2 28.8% III H22.4 23.8%	H29.8 5.8%以来 I H22.3 28.4% II H22.2 27.0% III H22.4 25.4%	H27.9 2.0%以来 I H24.3,4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H28.7 3.6%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

(注) I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

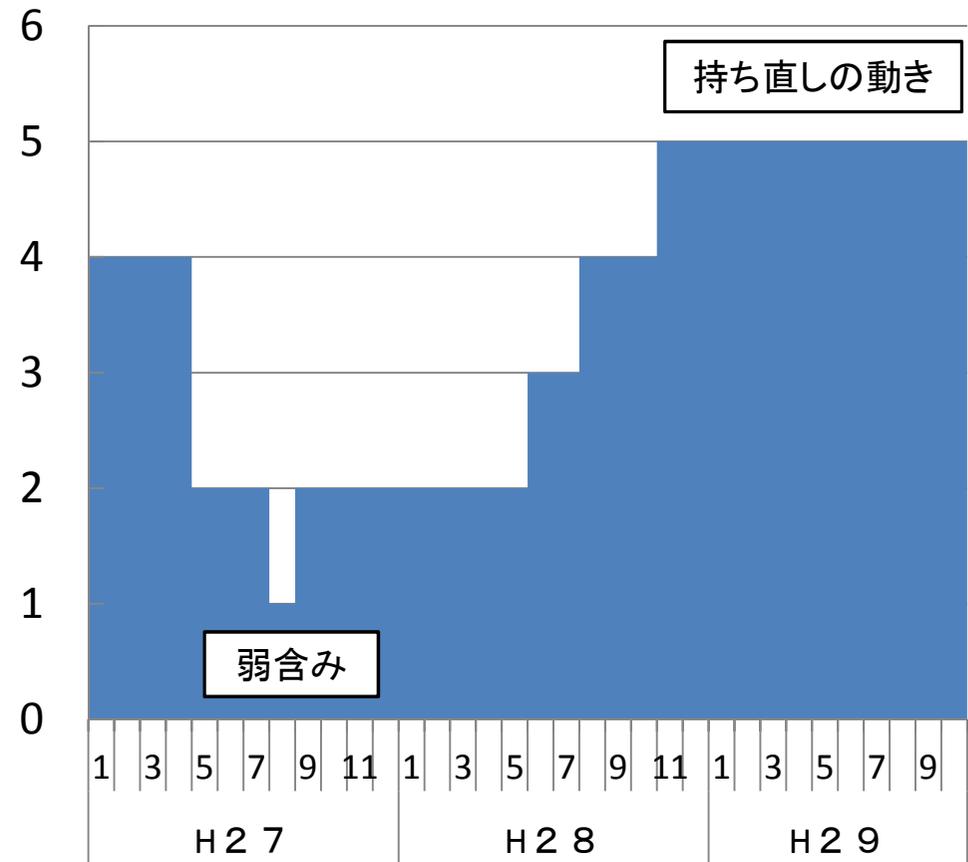
平成29年10月の鉱工業生産の基調判断

「生産は持ち直しの動き」

基調判断の推移

- ・平成26年12月～平成27年4月
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成27年5月～7月
「生産は一進一退」
- ・平成27年8月
「生産は弱含み」
- ・平成27年9月～平成28年5月
「生産は一進一退」
- ・平成28年6月、7月
「生産は一進一退だが、一部に持ち直し」
- ・平成28年8月～10月
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成28年11月～
「生産は持ち直しの動き」

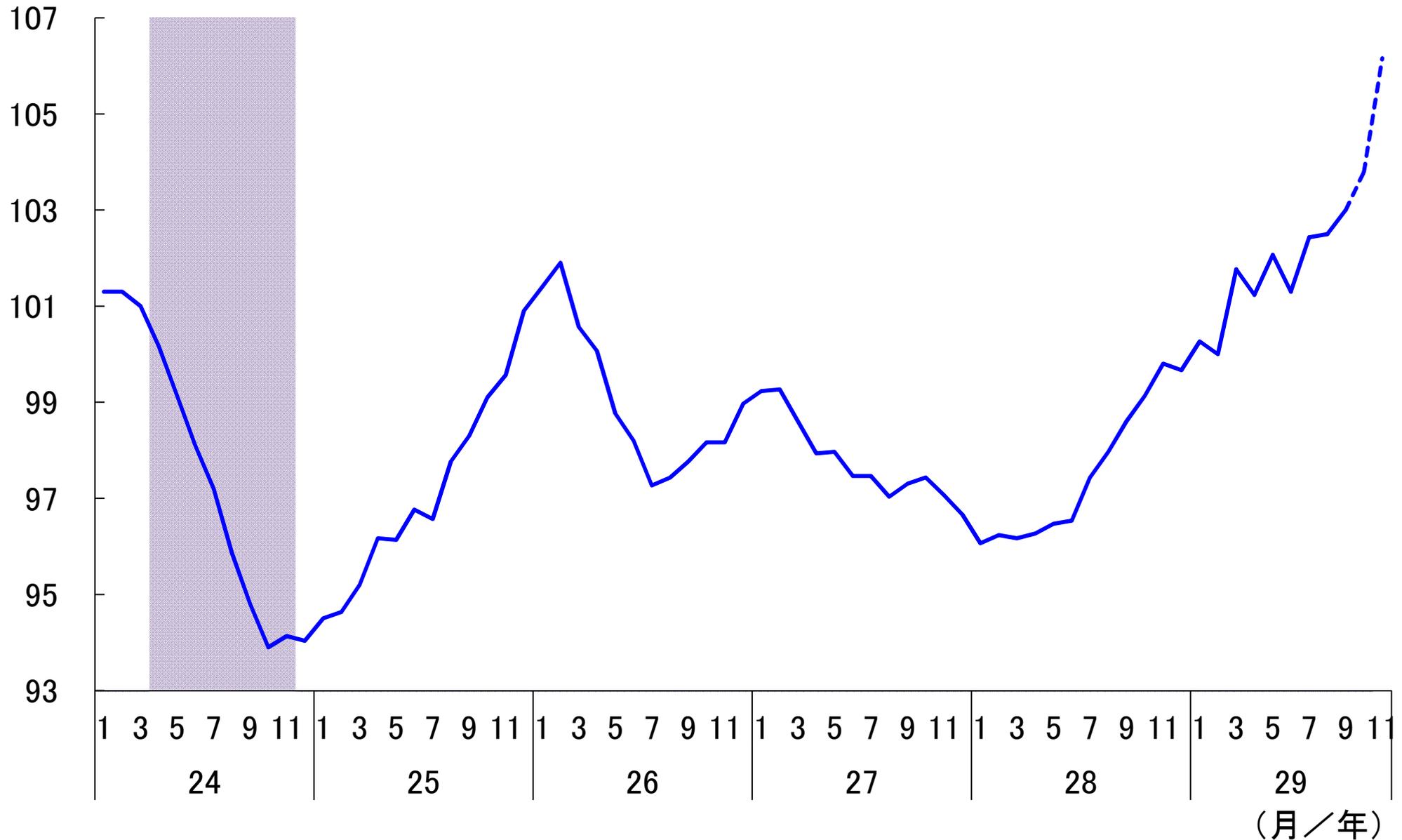
基調判断の変化



(注)平成27年8月の「生産は弱含み」を1として、基調判断が上方修正されたら一律で1上昇、下方修正されたら一律で1低下というルールで作成。

参考：鋳工業生産指数（3か月移動平均値）の動向

（22年＝100、季節調整済）



（注）紫色のシャド一部分は、景気後退局面。

平成29年10月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

		業種・品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を上昇方向へ引っ張った3業種の中で上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種	電気機械工業	2.5%	34.7%
	品目	電気計測器	15.2%	18.1%
		開閉制御装置・機器	2.8%	8.1%
	2位の業種	輸送機械工業	0.7%	26.8%
	品目	自動車部品	1.0%	14.3%
		船舶・同機関	3.9%	10.3%
3位の業種	はん用・生産用・業務用機械工業	0.7%	20.4%	
品目	金属工作機械	12.4%	28.4%	
	金属加工機械	43.2%	19.4%	
鉱工業生産を低下方向へ引っ張った3業種の中で低下への影響度が大きい2品目	1位の業種	化学工業（除. 医薬品）	-2.9%	-64.3%
	品目	石けん・合成洗剤・界面活性剤	-6.3%	-15.0%
		合成ゴム	-11.1%	-11.4%
	2位の業種	石油・石炭製品工業	-6.4%	-20.7%
	品目	石油製品	-6.6%	-21.2%
		石炭製品	-2.0%	-0.1%
	3位の業種	電子部品・デバイス工業	-0.6%	-9.8%
品目	電子部品	-2.4%	-19.7%	
	半導体素子	-2.6%	-2.5%	

寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注)全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

平成29年10月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（全体・財別）

<全体>

		品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を 上昇 方向 に引っ張った3品目	1位	金属工作機械	12.4%	28.4%
	2位	建設用金属製品	23.8%	26.9%
	3位	金属加工機械	43.2%	19.4%
鉱工業生産を 低下 方向 に引っ張った3品目	1位	乗用車	-1.3%	-21.4%
	2位	石油製品	-6.6%	-21.2%
	3位	金型	-15.7%	-20.7%

<財別＝用途別>

	解説	品目名	前月比	寄与率
資本財 (除. 輸送機械)	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財 (除. 輸送機械)	1.8%	58.5%
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	43.6%	32.2%
		半導体・I C測定器	55.7%	13.7%
生産財	原材料として投入される製品	生産財	0.4%	40.4%
		駆動伝導・操縦装置部品	3.9%	20.3%
		平版印刷 (オフセット印刷)	4.1%	9.7%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	0.4%	4.5%
		橋りょう	49.0%	20.4%
		鉄骨	5.8%	3.5%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	-0.5%	-16.1%
		合成洗剤	-9.0%	-13.8%
		モイスタークリーム	-10.3%	-9.2%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	-1.7%	-35.9%
		電気冷蔵庫	-28.9%	-13.2%
		軽乗用車	-7.3%	-12.1%

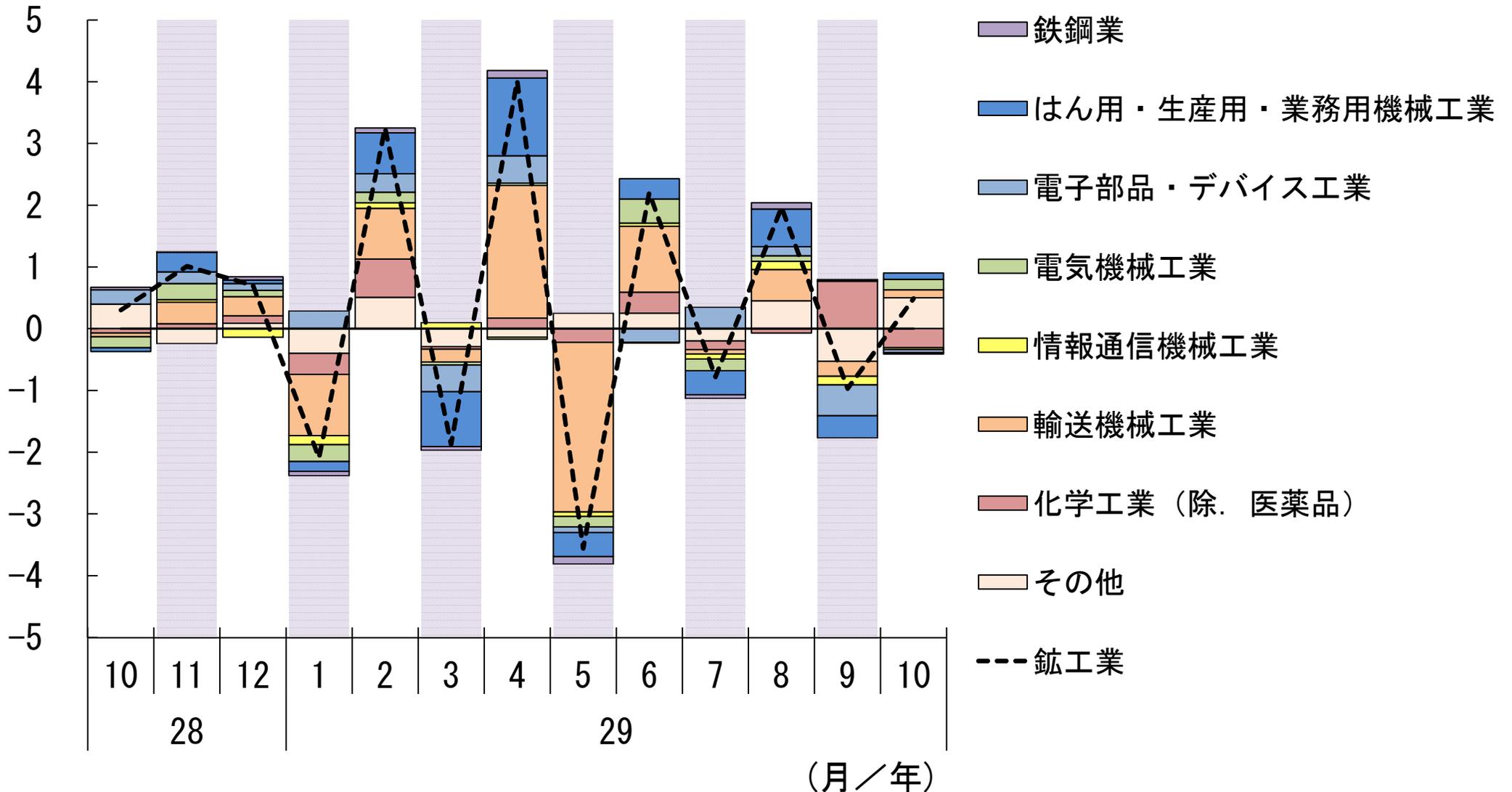
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注)全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

鋳工業生産前月比 業種別の影響度合い

- 平成29年10月の生産指数は、化学工業（除. 医薬品）などが低下したものの、電気機械工業などが上昇したため、前月比0.5%の上昇。

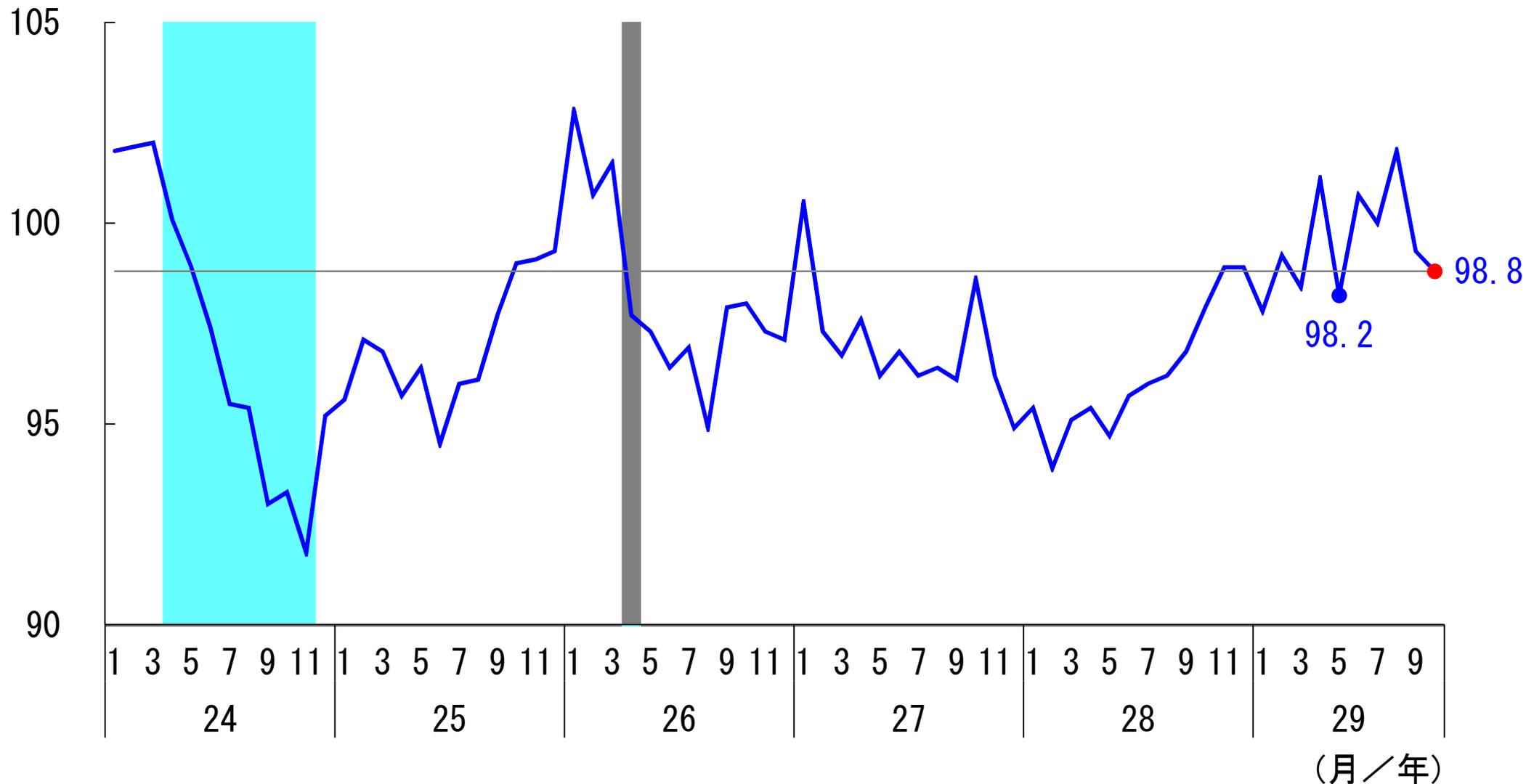
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



鋳工業出荷指数の動向

- ・平成29年10月の鋳工業出荷指数は、98.8(前月比-0.5%)と2か月連続の低下。
- ・平成29年5月の98.2以来の指数水準。

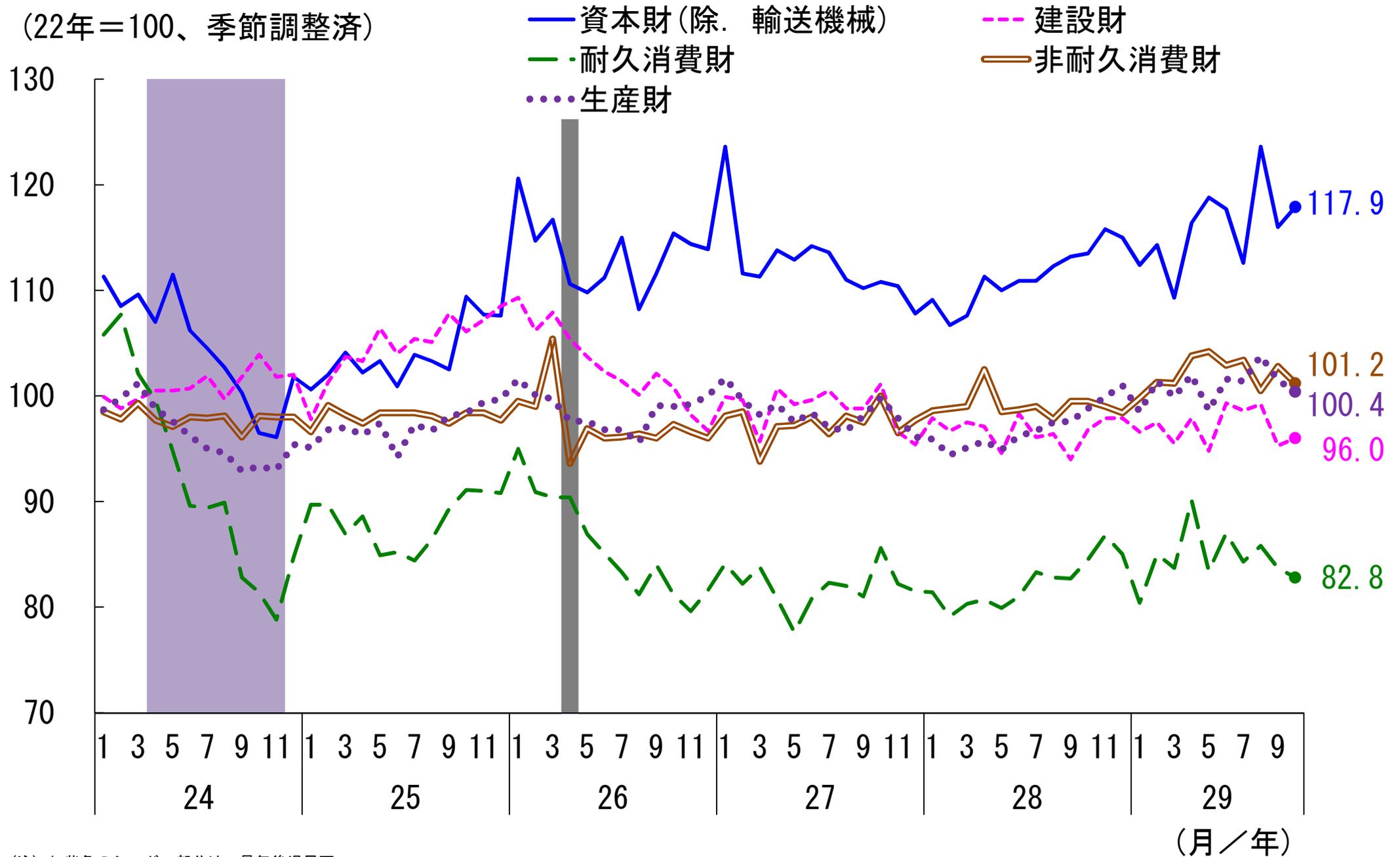
(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 水色のシャド一部分は、景気後退局面。
2. 灰色のシャド一部分は、消費税率引上げ。

財別出荷指数の動向

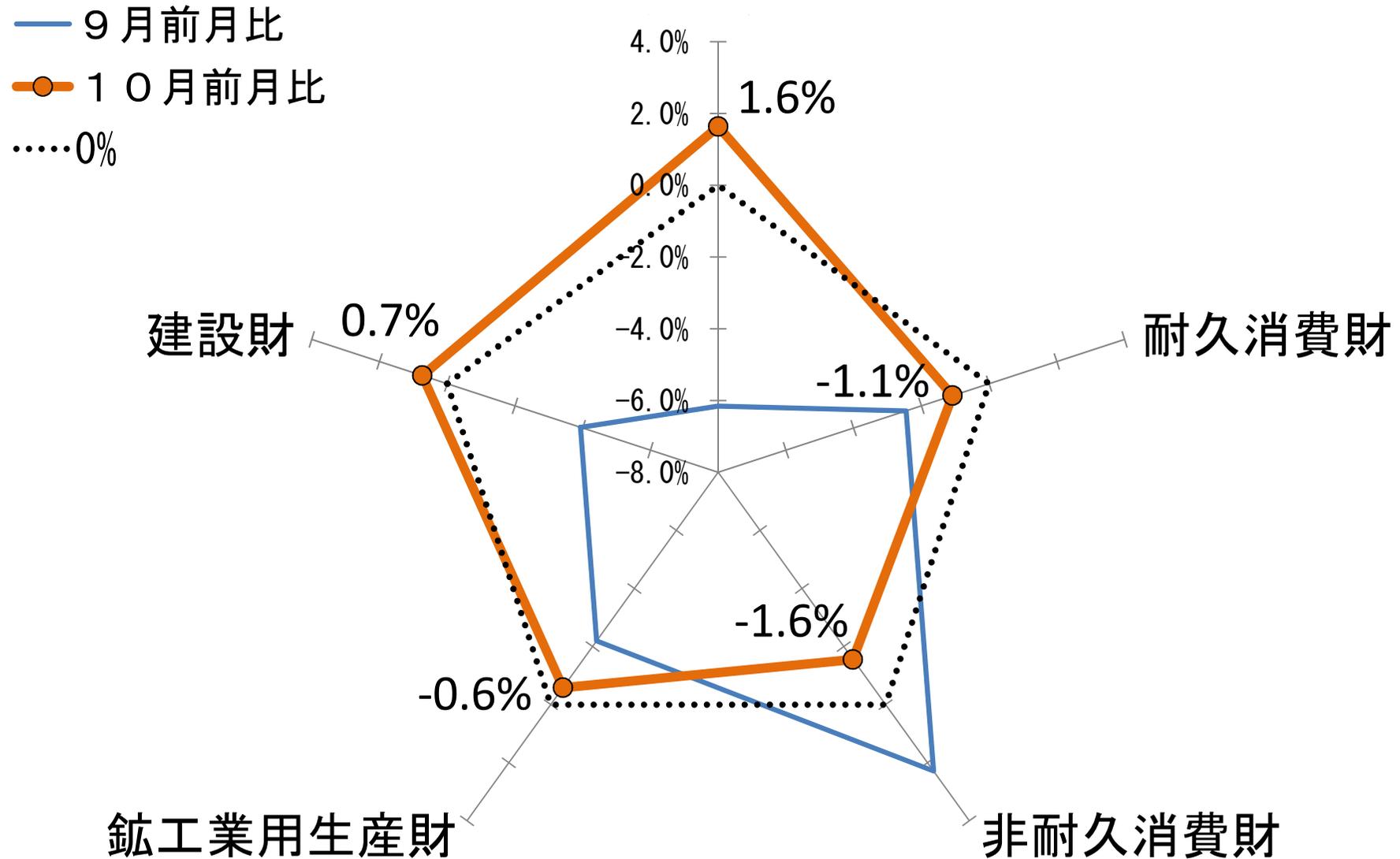
(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 紫色のシャドー部分は、景気後退局面。
2. 灰色のシャドー部分は、消費税率引上げ。

財別出荷指数の前月比比較（平成29年9月、10月）

資本財(除. 輸送機械)



平成29年10月の鉱工業出荷指数を大きく動かした品目（財別）

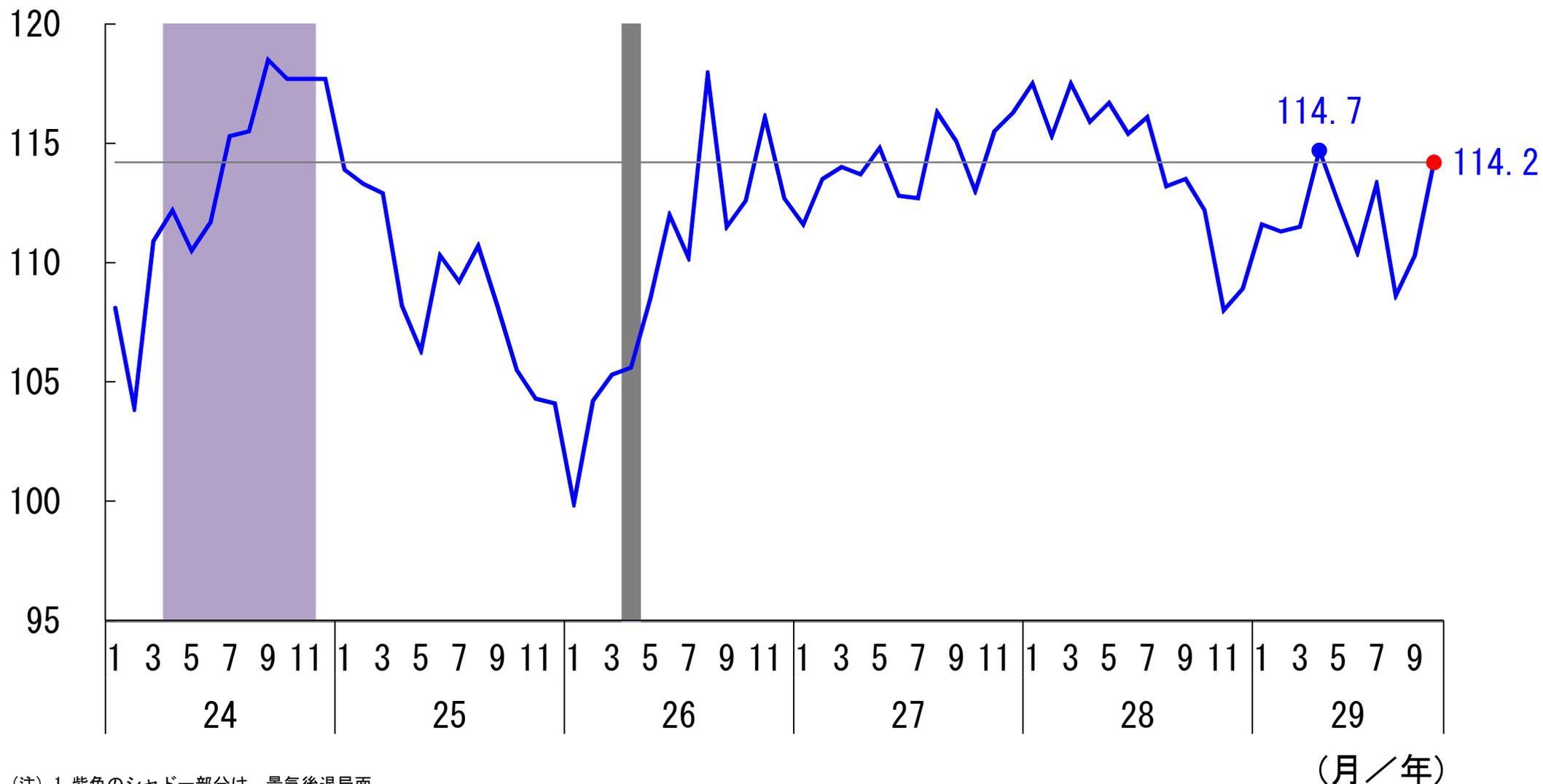
	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	生産財	-1.1%	110.7%
		アクティブ型液晶素子（中・小型）	-16.0%	39.1%
		軽油	-13.5%	28.4%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	-1.6%	37.3%
		合成洗剤	-9.9%	9.1%
		ガソリン	-2.2%	7.4%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	-1.1%	27.4%
		普通乗用車	-2.0%	26.9%
		二輪自動車（125ml超）	-11.7%	4.7%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	0.7%	-7.7%
		橋りょう	49.5%	-17.0%
		鉄骨	5.7%	-3.8%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送機械）	1.6%	-44.7%
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	48.2%	-37.0%
		ショベル系掘削機械	6.0%	-17.7%

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

鋳工業在庫率指数の動向

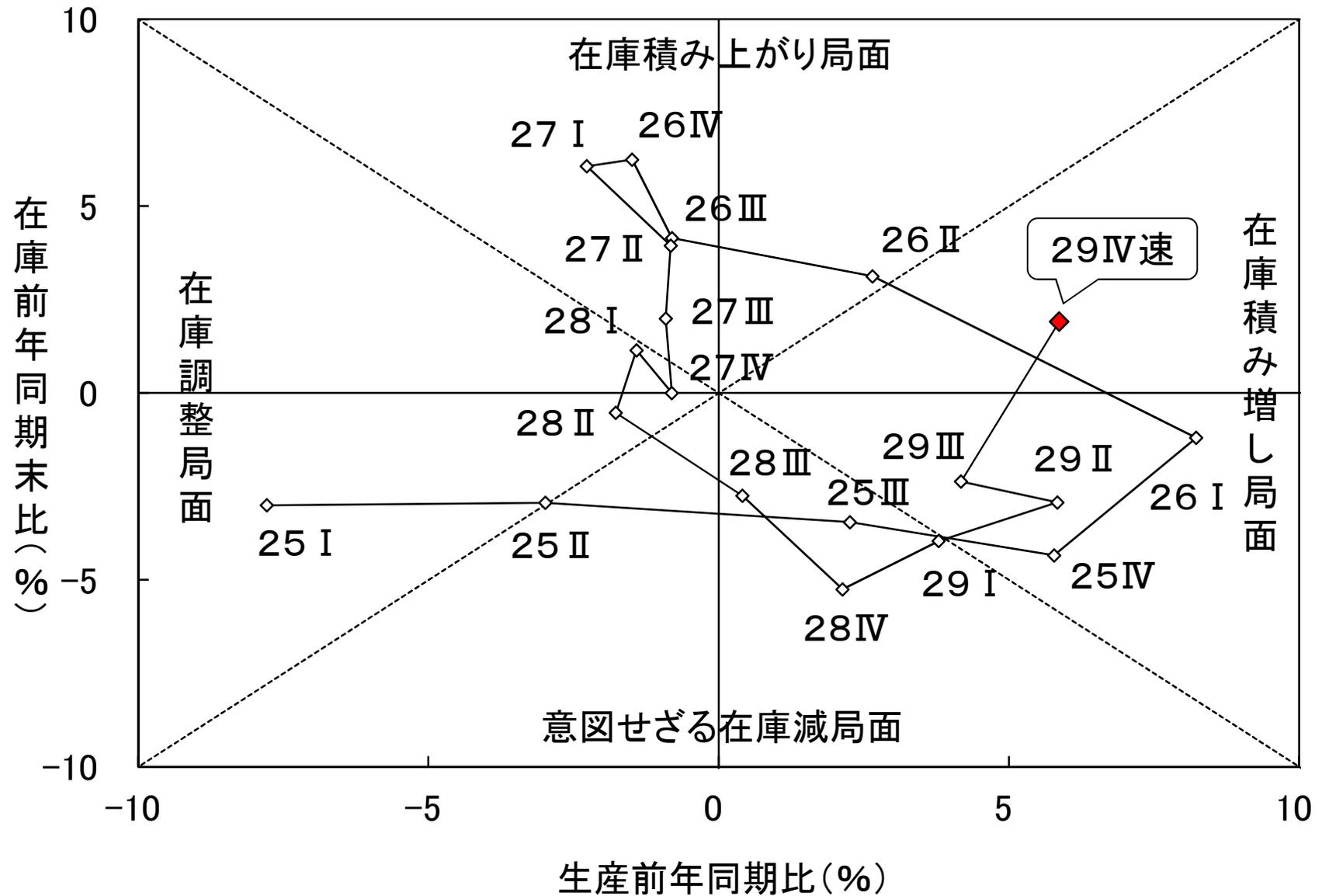
- ・平成29年10月の在庫率指数は、114.2(前月比3.5%)と2か月連続の上昇。
- ・平成29年4月の114.7以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



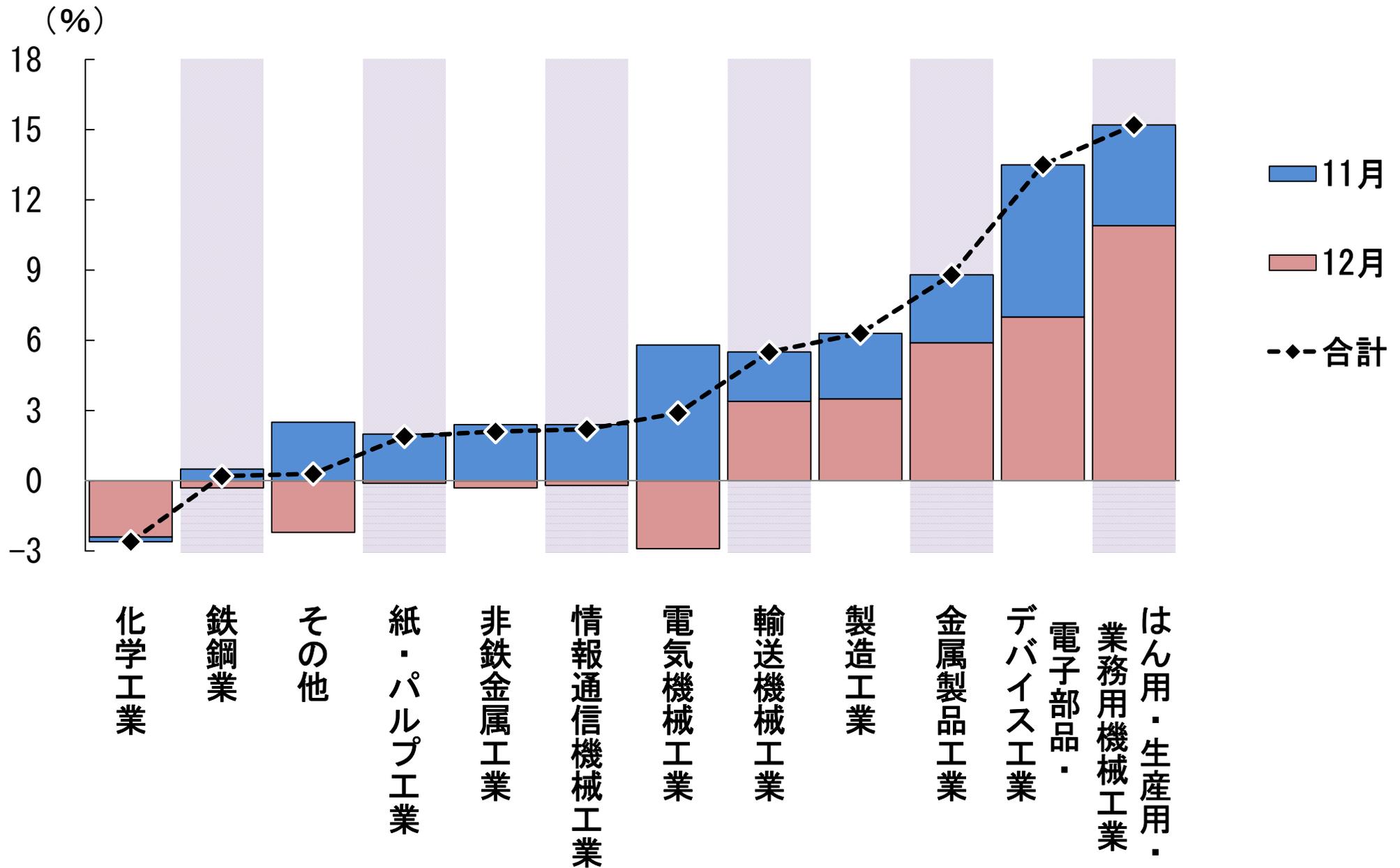
(注) 1. 紫色のシャド一部分は、景気後退局面。
2. 灰色のシャド一部分は、消費税率引上げ。

鋁工業の在庫循環図



(注) 「29IV速」の生産は10月の値、在庫は10月末の値を使用。

2ヶ月の生産予測伸び率（製造工業生産予測指数）



平成29年11月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
はん用・生産用・ 業務用機械工業	4.3%
電子部品・ デバイス工業	6.5%
電気機械工業	5.8%
輸送機械工業	2.1%
その他	2.5%
金属製品工業	2.9%

上昇寄与業種	計画前月比
情報通信機械工業	2.4%
非鉄金属工業	2.4%
紙・パルプ工業	2.0%
鉄鋼業	0.5%
低下寄与業種	計画前月比
化学工業	-0.2%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

平成29年12月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
はん用・生産用・ 業務用機械工業	10.9%
電子部品・ デバイス工業	7.0%
輸送機械工業	3.4%
金属製品工業	5.9%
低下寄与業種	計画前月比
紙・パルプ工業	-0.1%

低下寄与業種	計画前月比
非鉄金属工業	-0.3%
情報通信機械工業	-0.2%
鉄鋼業	-0.3%
その他	-2.2%
化学工業	-2.4%
電気機械工業	-2.9%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。